第百七回国会　参議院
日本国有鉄道改革に関する特別委員会　第一号

昭和六十一年十月二十四日（金曜日）
午前十時七分開会

昭和六十一年十月二十四日議長において本委員を左のとおり指名した。

伊江朝雄君　浦田勝君　大島友治君　江島淳君　梶原清君　亀長友義君　木村睦男君　倉田寛之君　高平公友君　野沢太三君　真鍋賢二君　森田重郎君　山崎竜男君　吉川芳男君　吉村真事君　青木薪次君　稲山勲二君　赤桐操君　安恒良一君　矢原秀男君　渡辺四郎君　内藤正一君　中野明君　三木忠雄君　市川正一君　柳澤錬造君　田渕哲也君　野末陳平君

出席者は左のとおり。

委員長　山内一郎君
理事　伊江朝雄君　浦田勝君　亀長友義君
委員　赤桐操君　安恒良一君　大島友治君　梶原清君　木村睦男君　倉田寛之君　高平公友君　野沢太三君　真鍋賢二君　森田重郎君　山崎竜男君　吉川芳男君　吉村真事君　青木薪次君　稲山勲二君　内藤正一君　渡辺四郎君　中野明君　三木忠雄君　市川正一君　柳澤錬造君　田渕哲也君　野末陳平君
事務局側
常任委員会専門員　多田稔君

本日の会議に付した案件
別委員長互選
事選任の件

〔山内一郎君委員長席に着く〕

○委員長（山内一郎君）　ただいまから日本国有鉄道改革に関する特別委員会を開会いたします。
院規則第八十条により、年長のゆえをもちまして委員長の選任につきその議事を主宰いたします。
れより委員長の選任を行います。
きましては、選任の方法はいかがいたしましょうか。
〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
○委員長（山内一郎君）　御異議ないと認めます。よって、委員長に山内一郎君を推薦することに決定いたしました。
私は、委員長に山内一郎君を推薦することに決定いたしました。
動議を提出いたします。
内一郎君　ただいまの赤桐君の動議に御異議ございませんか。
〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
○委員長（山内一郎君）　御異議ないと認めます。よって、委員長に山内一郎君が選任されました。（拍手）

○委員長（山内一郎君）　ただいま皆様の御推挙によりまして、本特別委員会の委員長に選任されました山内一郎でございます。
まことに微力ではございますが、委員の皆様方の御協力を賜りまして円滑公正な運営を行ってまいりたいと存じますので、何とぞよろしくお願いをいたします。
（拍手）

○委員長（山内一郎君）　ただいまから理事の選任を行います。
本委員会の理事の数は七名でございます。
理事の選任につきましては、先例により、委員長の指名に御一任願いたいと存じますが、御異議ございませんか。
〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
○委員長（山内一郎君）　御異議ないと認めます。
それでは、理事に伊江朝雄君、浦田勝君、江島淳君、亀長友義君、赤桐操君、安恒良一君及び矢原秀男君を指名いたします。
本日はこれにて散会いたします。

午前十時九分散会